

「向学の熱」

令和4年度 竜北中学校 学校便り 第2号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

「第74回 竜北中学校体育大会」無事終了！



5月14日（土）に体育大会を行いました。水曜日から前日（金曜）の夜まで雨が降っていましたので、最終判断の午前5時半時点では、運動場の状態が悪く判断に悩みました。しかし、職員で運動場の水をスポンジで取るなどして、3時間遅れで11時30分に開会式を行いました。表現の種目を先に行うなど、プログラムの順序変更は行いましたが、全ての種目を無事に終えることができました。

生徒は、「一勝百練～仲間を信じて栄光の勝利を掴みとれ～」のテーマを掲げ、体育大会実行委員会を中心に練習に取り組みました。今年は練習の期間も雨が多く、予行練習の際も運動場が使えませんでした。それでも、大会当日はたいへん堂々と演技・競技し、竜中生の持っている力を精一杯発揮してくれ、立派な体育大会となりました。

保護者の皆様には、急な変更にもかかわらずご対応頂きありがとうございました。また、8日の早朝より除草作業をして頂いたPTA本部役員の皆様、大会当日の受付や駐車場の対応、写真撮影や場内整備等にご協力頂いたPTA各委員の皆様、本当にありがとうございました。生徒達が、体育大会での“学び”をこれからの学校生活に生かせるよう、全職員で取り組んでまいります。



タブレット端末使用に係るお願い（重要です！）

文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、本町内においても児童生徒の1人1台のタブレット端末が整備され活用が進んでいます。昨年度より授業における活用だけでなく、家庭学習等での活用を図るため“持ち帰り”も行っています。コロナ禍において、生徒が一定の期間登校できない場合や臨時休校等の際には、健康観察や授業の様子を配信するなどして、昨年度はタブレット端末活用の効果を実感しました。

今年度は、5月6日に「タブレット端末等貸し出しの留意事項」「タブレットPC家庭で使うとき気を付けること」の文書を配布し、家庭より「タブレット端末等借用確認書」の提出が完了したところです。また、タブレット端末の活用については、「町が子供たちの学びのために、多大な予算を割いて購入していること」「町から貸与された大切な機器であるため、取扱のルールに従って大切に使うこと」「目的外使用や故意の破損等あった場合は、それなりの責任が生じること」等について、私（高橋）が学年集会の際に生徒に話をしました。各ご家庭においても、今一度配布文書をご覧頂き、タブレット端末の使用について子供さんと確認して頂くようお願いいたします。生徒は、20日に今年度1回目の家庭への持ち帰りを行っており、今後も授業・家庭学習への活用を進めていきます。



学校便りのタイトル「向学の熱」について

本校の卒業生はご存じだと思いますが、本校校歌の1番の最後に「向学の熱 たざりたつ」の歌詞が出てきます。2番には「鍛練の汗 光あり」3番に「向上の意気 虹を噴く」と続きます。私が教諭として勤務していた（H11.4～H19.3）時に会った1人の生徒は、練習試合等で他の学校の体育館に行ったとき、その学校の校歌を見る（読む）ようにしていたそうです。そうすると、何となくその学校の雰囲気がわかるといったような話もしていました。その生徒の言葉です。『竜中のみんなは、“鍛練の汗”はよく流すけど、“向学の熱”が足らんもんね…。』当時、その話を聞いて「こんな素敵なことを考える中学生がいるんだ」と感心したことを覚えています。16年ぶりに勤務した竜北中学校、およそ2ヶ月過ごしてみて「やっぱり、“向学の熱”が足りないかな…」と感じています。当時出会った素敵な“先輩”の思いに応えるためにも、“向学の熱”が溢れた竜中生を育てていきたいと強く思います。保護者・地域の皆様、竜北中学校の教育活動に一層のご支援をお願いいたします！